

事業所における自己評価結果（公表）

公表:令和 6 年 3月 8日

事業所名 墨田こどもの家

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	6	1	0	比較的広いスペースを確保しています。
	②	職員の配置数は適切である	4	3	0	随時募集しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	4	2	1	必要の際は検討していきます。
業務 改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	5	2	0	時間の関係上、限られた職員での参加となっていたので、意見交換の場を設けています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7	0	0	引き続き、改善に努めていきます。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5	2	0	ホームページで公開しております。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	3	4	0	実施検討中です。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7	0	0	年1回以上、研修の機会を確保しています。また、職員間で研修報告の場を設けています。
適切 な 支 援 の 提 供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	7	0	0	面談等でご意向をお聞きし、計画書を作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5	2	0	お子様の状況が把握できるようなアセスメントシートを使用しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っている	7	0	0	職員で取り組んでいます。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6	1	0	同プログラムでもルール等を変更をするなど、お子様のレベルに合わせた内容の工夫を心掛けています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	7	0	0	活動時間に合わせて、活動内容を変更しています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	7	0	0	集団活動が主となっておりますが、個別活動の時間もさらに検討していきます。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の内容や役割分担について確認している	7	0	0	送迎前にミーティングを行い確認しています。
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	6	1	0	その日の担当したお子さんについて疑問点があった場合、職員間で話し合うようにしています。	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7	0	0	活動終了後、担当のお子さんの支援記録を記入しています。

		チェック項目	はい	どちらとも いえ	いいえ	ご意見を踏まえた対応
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑮	定期的にモニタリングを行い、放課後等 サービス計画の見直しの必要性を判断 している	6	1	0	全体ミーティングにて、モニタリングでの見直しを 行っています。
	⑯	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合 わせて支援を行っている	7	0	0	工夫をしながら支援を行っています。
	⑰	障害児相談支援事業所のサービス担当者 会議にその子どもの状況に精通した最も ふさわしい者が参画している	6	1	0	人間的に難しい場合に参加できていないこと があります。
	⑱	学校との情報共有（年間計画・行事予定 等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、 連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時 の連絡）を適切に行っている	7	0	0	お迎え時、学校の先生から様子を伺い、利用 や送迎等の確認も行っております。
	⑳	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合 は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	3	4	0	現在、対象のお子さんのご利用はありません。
	㉑	就学前に利用していた保育所や幼稚園、 認定こども園、児童発達支援事業所等との 間で情報共有と相互理解に努めている	4	2	1	相談支援など必要な機関との連絡は取り合っ ています。また、保護者様を通して情報共有 するよう引き続き努めていきます。
	㉒	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所 から障害福祉サービス事業所等へ移行する 場合、それまでの支援内容等の情報を提供 する等している	5	2	0	お問い合わせがありましたら支援内容の情報 提供をさせていただきます。
	㉓	児童発達支援センターや発達障害者支援 センター等の専門機関と連携し、助言や研修 を受けている	6	1	0	関係機関との連携は行っております。
	㉔	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害 のない子どもと活動する機会がある	1	3	3	機会があれば検討していきたいです。
	㉕	（地域自立支援）協議会等へ積極的に 参加している	1	3	3	区主催の連絡会に参加しています。
保護者への説	⑳	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 子どもの発達の状況や課題について共通理解 を持っている	7	0	0	連絡帳を通して様子をお伝えしたり、送迎時 や電話にて直接お話をしています。
	㉑	保護者の対応力の向上を図る観点から、 保護者に対してペアレント・トレーニング等の 支援を行っている	2	3	2	ペアトレーニング等の研修を検討します。
	㉒	運営規程、支援の内容、利用者負担等につ いて丁寧な説明を行っている	7	0	0	契約時に説明させていただいております。
	㉓	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に 適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7	0	0	ご相談は随時受け付けております。必要に応 じて関係機関にも連絡を取りながらお話させて いただいております。
	㉔	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を 開催する等により、保護者同士の連携を支援 している	1	4	2	今後は開催できるように検討していきます。
	㉕	子どもや保護者からの苦情について、対応の 体制を整備するとともに、子どもや保護者に 周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に 対応している	7	0	0	職員間で情報を共有し、速やかに対応して おります。また、再発防止に向けて努めていま す。

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見を踏まえた対応
明 責 任 等	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	7	0	0	Instagramを開設し、日々の活動内容をお伝えしています。保護者の方からもご好評を頂いております。
	③⑤	個人情報に十分注意している	7	0	0	個人情報のやりとりにおいては十分に注意しております。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7	0	0	お子様の特性に合わせて絵や写真等を使用し、見通しをもって活動に参加できるよう配慮しています。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	2	2	3	地域招待等のイベントはおこなっておりませんが、コロナ禍以前は、区主催のイベントに参加していました。
非 常 時 等 の 対 応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	5	0	0	防犯、感染症対応についての周知を職員間で確認し、保護者等に発信していきます。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6	0	0	昨年は、消防署の防災訓練に職員が参加しています。今年も参加させていただく予定です。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6	0	0	ミーティング時に研修の機会を設けて、防止対策に取り組んでいます。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	6	0	0	個別支援計画書に記載しておりますが、日頃よりどのような場合に身体拘束にあたるのか、職員間で共有しています。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	6	0	0	保護者の方からの情報をもとに、食事やおやつ提供時に対応させていただいています。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5	1	0	ヒヤリハット作成後、職員間で共有し再発防止に努めていきます。

この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。